

青森中央学院大学__地元産業界などとの地域の課題解決に向けた連携事業

令和 7 年度

事業名	連携している地元産業界等の組織名称	当該連携事業における地域の課題	課題解決に向けて設定した目標	取り組みの内容	産業界との協議
浅虫地区クア（健康）ウォーキングガイドサポート事業	青森商工会議所 浅虫温泉観光協会 あおもりクアガイド協会	近年、健康づくりの観点は、個人の責務から社会環境の整備へと転換が図られてきた。これにより、地域資源を活用した、多様な主体の関わりによる、より積極的な取り組みが求められている。 また、青森市浅虫温泉地区は、かつて県内随一の温泉保養地として賑わっていたが、観光客の減少や経営不振で衰退傾向にあるため、地域活性化や事業再生が課題となっている。	浅虫地区では、豊かな自然環境と温泉地といった観光資源を活用したクア（健康）ウォーキングが実践されている。このウォーキングが安全に実施されるよう、クアガイドのサポート活動を積極的に行うとともに、浅虫地区の魅力を P R し、観光誘客促進、関係・交流人口の拡大を図っていく。	学生や教職員によるクアガイドのサポートや、サポートマニュアルの作成、地域資源を活かした商品作り、パンフレット作成などにより、活動を P R する。	青森商工会議所と定期的に協議を行っている。
アジアからのグリーンツーリズム推進事業	アジアからの観光客誘致推進協議会（青森県、市町村、農家民泊団体など）	農閑期の所得向上のために、県内各地で取り組みを始めたグリーンツーリズムについて、他県と比べ後発であったため、国内からの教育旅行の新たな誘致が難しい。 アジア各国では「青森」の知名度が低いため、農水産物に高い付加価値をつけることができない。	台湾を中心にアジア各国からの教育旅行を誘致し、青森県内の農家民泊を体験してもらうことにより、農閑期の農家収入を増やすだけでなく、青森ファンを増やし、将来的な青森県の農水産物の輸出につなげていく。	台湾、タイ等をはじめとしたアジア各国からの教育旅行について、本学の卒業生等を活用したネットワークで誘致し、誘致後の県内での交流活動についても、県内の受入れ団体等とのコーディネートを行う他、県内小中高校との学校交流のサポート等を行っている。	自治体、関連団体と定期的に協議を実施している。

※各取り組みについては、学内・外での報告会を行う他、青森中央学院大学外部評価会議において、評価・点検を実施しています。